

農商工連携支援事業
(産業振興新規施策企画調査事業)

産業政策課

《課題・趣旨》

これまでの市内での農商工連携・6次産業化は、生産できる農産品をもとに商品展開される『プロダクトアウト』の視点での取組が多く、事業継続可能性が低い。現在、市内就農者の高齢化が進み、代替わりの時期を迎える中で、収益性が高くなるような農業製品の製造や流通システムの構築は必要不可欠。そこで、これまでのようなプロダクトアウトではなく、都市型農業のメリットを活かしながら、市場が求めるものを生産し、より付加価値を高める製品やシステムを構築することで、市内全体の産業活性化を図る。

《事業概要》

①農商工連携補助(堺市中小企業 CB 進出支援補助金)

市内中小企業と市内農業者が連携し、市場ニーズを有し、製品の製造や販路、又は新たな商品販売システムの構築等に係る費用の一部を支援する。

- ・対象事業: 農商工連携により、マーケットインによる製品製造やシステム構築等を行う取組み
- ・補助上限: 100万円以内(補助対象経費の1/2以内 2件程度)

②大学が有するブランド価値の市内農業展開支援

■マーケットインの農業製品やシステムの開発への支援

市内事業者が新たに農産物を活用した製品等について、付加価値の高い、ニーズに適した新たな農産物の提案や市内農業者への作付技術や苗等の供与。

■堺市内で生産可能な新たな農産物の研究

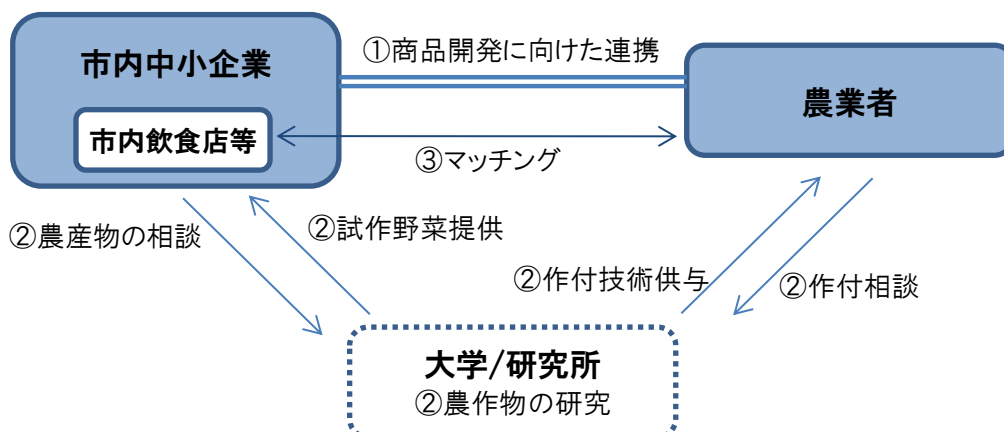
海外からの輸入に頼っている農産物や付加価値の高い農産物等、堺市内の気候や地質に適する農産物を調査するとともに、作付技術を研究。

■大学が有する農産物のブランド化と市内展開

大学が研究する農産物をブランド化するため、市内事業者や農家等と連携しながら、システムを構築。

③市内飲食店等と農業者とのマッチング支援

市内飲食店等を対象とした産地見学会や農業者との意見交換会を実施し、地産地消に積極的な飲食店等と市内農業者とのマッチングを図る。



《予算要求額》

7,038千円